

# forum かわあばん

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570  
登録番号：T1210005000262 E-mail：info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP：http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/



## 2024年 福井建築年賀会開催

恒例の『福井建築年賀会』を建築関係6団体の共催により、ご来賓出席のもと、下記の通り開催いたします。今回は(一社)福井県建築工業会、(一社)福井県建専連が当番となりました。みなさまのご参加をお待ちしています。

とき

令和6年1月5日(金)  
(15:00~16:30)

ところ

フェニックスプラザ  
1階大ホール  
(福井市田原1丁目13-6)

※当日は平服にて  
ご出席下さい。

会費：お一人 3,000円

申込期限：12月8日(金) (申込期限厳守願います。期限以後に申込されますと、名簿に記載できないことになります。)

申込方法：郵便振込用紙の表面「通信欄」に、ご出席者の氏名、勤務先を必ずご記入の上、お申し込みます。

また、複数のご出席の場合は、各々の氏名を当日配布の参加者名簿に記載の順にご記入ください。併せて、会費をお払込みください。振替手数料は払込人においてご負担願います。

振込口座番号：00700-9-74802 一般社団法人 福井県建築工業会

問合せ先：(一社)福井県建築工業会 TEL 0776-22-7108

### ご案内

#### ふくいヘリテージマネージャー 養成講座 最終課題発表会



受講生が5件の歴史的建造物を調査し、登録文化財申請に必要な図面、所見等を発表します。

文化財に興味のある方にお勧めです。

とき：12月16日(土) 13:00~16:50

ところ：福井県中小企業産業大学校 大教室

申込み：不要

受講料：無料

問合せ：福井県建築士会事務局



### 参加者募集

#### 文化財修理技術者向け見学会・研修会 in 今庄宿



福井県内では多くの文化財の修理が始まっている一方、携わる技術者の養成と技術力向上が急務となっています。

文化財の修理現場を見学し、実際に手を動かす研修を行います。

とき：12月17日(日) 10:00~17:00

ところ：今庄宿重伝建保存地区、修理現場(白駒酒造)ほか

対象：文化財や歴史的建造物の修理に携わる又は興味のある技術者(設計監理者、施工技術者、各種職人等)、行政担当者、建築を専攻する高校生・大学生も可(高校生の場合は引率者同伴で参加願います)

内容：午前(10~12時) 修理、修景概要説明と現場見学

午後(13~17時) 破損状況調査と修理計画策定の実習、講評

講師：多米淑人教授(福井工大)ほか

受講料：無料

定員：午前の見学会 50名、午後の現場実習 30名(定員をオーバーする場合は県内在住または勤務の方を優先)

申込：事前申込が必要 右記QRコードより▶

締切：12月13日(水)

備考：集合場所、持ち物等の詳細は申込受付後にメールを送信。希望者にCPD単位を発行予定

主催：福井県生涯学習・文化財課(福井県建築士会受託)

問合せ：福井県建築士会事務局



## お知らせ 令和5年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について



定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和2年度中に受講された方は、令和5年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり年度内最後の開催となります。受講される方は早めの申込みをお願いします。

申込書は福井県建築士会のホームページからダウンロードできます。

第4回 令和6年 2月27日(火)(定員50名)

ところ：福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）

受講料：12,980円

受付：随時行っています。定員に達し次第締め切らせて頂きます。

講義方式：DVD講習 ※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。



## 令和5年度 監理技術者講習 開催のお知らせ



本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/>

※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

### ◆令和5年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井	4月5日(水)	6月7日(水)	8月2日(水)
	10月4日(水)	12月6日(水)	2024年 2月7日(水)
敦賀	6月21日(水)	10月24日(水)	2024年 2月21日(水)

福井会場/第2演習室(定員18名)  
敦賀会場/会議室(定員15名)

### ◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校  
(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

土木系の  
監理技術者の受講も  
可能です。

建築士会が行う  
監理技術者講習  
の特色

- 1 建築に特化した実務に役立つ講習
- 2 わかりやすく利便性の高いテキスト使用
- 3 建築士会CPD単位6単位の付与
- 4 上記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。



## 12月12日開催予定『建築基準法・建築物省エネ法設計等実務講習会』



定員に達しましたので、申込を締め切らせていただきました。

◆講習会と同じ内容をオンライン講座でも受講できます(12月下旬頃公開予定)◆

<https://shoenehou-online.jp/>

## 価格改定のお知らせ



### 『民間(七会)連合協定工事請負契約約款』 契約関係書式の価格

なお、10月1日より右記のとおり、販売価格の表示は単価合計に係る消費税計算(四捨五入)となります。

	価格(税抜)	価格(税込)
●工事請負契約約款	¥900	¥990
●小規模建築物・設計施工一括用 工事請負等契約書類	¥809	¥890
●リフォーム工事請負契約書類	¥518	¥570

### 情報提供コーナー



- 国土交通省より盛土規制法に関する情報が出ています。  
URL:<https://www.mlit.go.jp/toshi/web/morido.html>
- 国土交通省より建築物のエネルギー消費性能の算定に係る運用についての技術助言が出ました。  
(令和5年10月11日国住参建第2270号、国住生第197号)

### [定期報告の必需品]

### 風速計、CO<sub>2</sub>測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO<sub>2</sub>測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局  
(TEL 0776-24-8781)の方へお問い合わせ下さい。

### ご案内

### 実体験から学ぶ片付けセミナー



- 主催：福井県インテリアコーディネーター協会  
 と き：12月5日(火)  
 19:00~20:30  
 ところ：ユニオンプラザ福井 1階 101  
 福井市問屋町1丁目35-35  
 講師：(株)ふくい整理収納サービス  
 代表 宇野 恭子氏  
 定員：30名(要申込 先着順)  
 受講料：IC協会会員…無料  
 会員外…500円  
 申込先：下記のメールアドレスに申し込んでください。  
[seminar@icfukui.com](mailto:seminar@icfukui.com)



遠藤 克彦氏 遠藤克彦建築研究所代表  
「新たな公共性の獲得に向けて」

と き：12月2日(土) 13:00~  
 ところ：福井商工会議所ビル 地下1階  
 コンベンションホール



©Neoplus Sixten Inc.

詳細、お申込みはJIA 北陸支部HPから▶  
<https://jia-hokuriku.org/>



主催：公益社団法人 日本建築家協会 (JIA)  
 北陸支部 福井地域会  
 共催：公益社団法人 日本建築家協会 (JIA) 北陸支部  
 後援：  
 福井県、福井市、(一社)日本建築学会北陸支部福井支所、(一社)福井県建築士会、(一社)福井県建築士事務所協会、(協)福井県建築設計監理協会、福井新聞社、(株)北陸工業新聞社福井市局



北陸新幹線敦賀開業に向けた  
開業路線沿線建築物見学会



令和6年春の北陸新幹線敦賀開業を控える中、同開業を1つの契機とし、福井・石川・富山の北陸三県の建築士会青年委員が新たな知見を習得すると共に、更なる人的交流を深めるため、開業路線沿線の新たな建築物、まちづくりに関する見学会を開催します！

と き：令和5年12月16日(土)

主 催：福井・石川・富山の北陸三県建築士会青年部会、委員会

旅 程：10:00 福井県立恐竜博物館入口前集合  
10:00～12:00 福井県立恐竜博物館（各自現地見学）  
12:00～15:00 昼休憩及び移動（各自）  
15:00～16:30 Komatsu 九（座学説明、現地見学）  
【17:00～19:00 懇親会（@餃子菜館 勝っちゃん  
（石川県小松市土居原町395、参加費6,000円）】

申 込：右記Googleフォームから申込▶  
（申込締切12月3日(日)）



問合せ先：野尻 E-mail taigen@nojiri-aaa.com  
※先日各支部青年部会長より連絡したものと同内容です。



From 女性委員会

◆活動報告

○10月15日(土) 丹巖洞草庵 見学勉強会  
ヘリテージマネージャーの板倉満代さん(本会員)の解説と共に草庵、笏谷石の石切り場の跡を見学し、美しい庭園を散策。  
その後、敷地内料亭にて庭園を一望しながら秋を感じる懐石料理を堪能しました。  
横山会長もご参加して頂き、和やかな雰囲気での勉強会となりました。



◆活動予定

○第6回定例会議  
と き：12月14日(木) 19:30～  
と ころ：ユトリ珈琲開発店

◆『えいじゅ通信』へのご質問・お問合せ先  
女性委員長 本岡 美由希  
MAIL:motooka@h-plus.biz

my(エムワイ)省エネ  
エムワイ省エネ設計事務所

- 所在地 福井県福井市板垣5丁目624番地
- TEL・FAX 0776-43-0585
- 携帯 080-6357-0894
- E-mail spew5m79@carol.ocn.ne.jp
- URL http://myshoenesekkei-office.jimdo.com/
- 担当者 代表 薬師 誠

業務内容

■建築物省エネ法の係わる住宅・非住宅建築物の『省エネ計算代行業務』の専門の設計事務所

- ①非住宅建築物の適合判定又は届出申請の代行業務（モデル建物法・標準入力法による）
- ②住宅・非住宅建築物のCASBEE評価認証の申請代行業務
- ③住宅の長期優良・認定低炭素・ゼロエネ（ZEH）の計算及びBELS認証・こどもみらい住宅支援事業省エネ計算代行申請
- ④2025年4月法改正による「4号特例廃止」・「ZEH水準木造の構造基準変更」・「全ての建築物の省エネ適合義務化」で木造住宅建築物の構造計算（許容応力度も可）及び省エネ計算の代行申請業務

登録内容

一級建築士事務所 福井県知事 第い-1725号 既存住宅状況調査技術者 No.2018-037  
一級建築士 大臣登録 第160328号 CASBEE建築評価員 登録08130-25

【1970～90年代の県外建築家の作品紹介⑨】



山崎泰孝(1935～2016)



現在の建物全景(正面より)

山崎 泰孝：現代の多様な両義性と新和風による  
「グランディア芳泉 1986」

建築家のことば／「北陸特有の暗い空、重なる山々や周囲の稲田の風景もあらゆる角度で意識した。その結果が、かすかに青みがかった濃灰色と、白のラインであり、無骨なまでの力強さと、禁欲的な無彩色の空間である。和室のプロポーシオンは、さまざまなものを持ち込んでいるが、グレーがかった朴の木と和紙をテーマとしたのも福井を意識してのことである。」  
（『新建築』1986.7）

建築家・山崎泰孝(1935～2016)は、兵庫県で生まれ、早稲田大学建築学科を1960年に卒業後、坂倉準三建築研究所に勤務し、坂倉準三・西澤文隆に師事した。1973年にAZ環境計画研究所を設立し、1976年の福井工業大学教授への着任と同時に、デビュー作となった「善光寺別院願王寺」が昭和51年度日本建築学会賞を受賞したほか、「扶桑文化会館1995」「芦屋市民センター・ルナホール1998」等の建築作品や著書『劇場の計画と運営(鹿島出版会 2000)』等が知られる。福井工業大学では、芸術文化を尊重した自由な設計教育に力を注ぎ、この時期に遠藤寿平など多くの若手建築家を育て上げたが、1997年から近畿大学芸術学科へ移った。

「山崎泰孝、柳川正尚+AZ環境計画研究所」によって発表された「グランディア芳泉1986」(掲載誌：『新建築』『建築文化』1986/7)には、地方に拠点据えた福井への眼差しを垣間見ることが出来る。山崎は今日の「宿」という概念がホテルや旅館といった両義的なものを包含している点に着目し、現代の多様な両義性を反映した「新和風」を制作コンセプトに据えた。建築計画においては、日本建築の美の伝統と地域性を最も意識し、土間の導入や手摺の無視覚化、雪見障子など日本建築的手法から雪国の透明感を内外空間の移動によって演出した。そして、外観は庇とルーバーによる水平・垂直性の強調や濃灰色など無彩色でまとめられ、北陸の淀んだ空、重厚な山々と調和しながら現在も地域に根付いている。  
(朝日海秀/榎サンワコン)